Kumamoto University

熊本大学大学院 医学教育部
保健学教育部
薬学教育部

令和5年度 優秀な修士課程・博士前期課程学生に対する授業料免除の実施について

2023.2.1　説明会

問い合わせ先：
医薬保健学系事務課　HIGOプログラム担当
TEL: 096-373-5006
E-mail: higo-program@jimu.kumamoto-u.ac.jp

本日の内容

◆ **今回の授業料免除実施の経緯**

- 文部科学省「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業」
- 健康生命科学S-HIGOプロフェッショナル養成フェローシップ（S-HIGOプログラム）

◆ **優秀な修士課程・博士前期課程の学生に対する授業料免除**

- 免除額・対象・申請資格、遵守事項など
- 申請手続き、選考方法など

◆ **博士（後期）課程進学後のこと**

- **我が国の博士（後期）課程学生への支援の施策**
- **熊本大学における支援（R5年度）**
- 進学のメリット、修了後のキャリアパス、求められる能力など

文部科学省「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業」

目的	将来の我が国の科学技術・イノベーション創出を担う博士（後期）課程学生の処遇向上（経済支援）、キャリアパスの支援
期間	７年間（令和３年度～９年度の予定）
採択された本学のプログラム	**熊本大学医学教育部・保健学教育部・薬学教育部** **健康生命科学S-HIGOプロフェッショナル養成フェローシップ**

S-HIGOプログラム

https://higoprogram.jp/s-higo/

充実した経済支援（令和3年度～）

博士（後期）課程に在籍する期間（標準修業年限以内）以下を支給しています。

- ◆ **研究専念支援金（生活費相当）：毎月15万円**
- ◆ **研究費：年額20万円**

R5年度は、国の予算措置により、フェローシッププログラム生全員の授業料が全額免除になります！！

文部科学省「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業」

目的	将来の我が国の科学技術・イノベーション創出を担う博士（後期）課程学生の処遇向上（経済支援）、キャリアパスの支援
期間	７年間（令和３年度～９年度の予定）
採択された本学のプログラム	**熊本大学医学教育部・保健学教育部・薬学教育部** **健康生命科学S-HIGOプロフェッショナル養成フェローシップ**

S-HIGOプログラム

https://higoprogram.jp/s-higo/

博士課程・博士後期課程のフェローシッププログラム生の授業料免除と連携し

修士課程・博士前期課程の学生の博士進学を促すため

令和5年度、熊本大学の医学教育部、保健学教育部及び薬学教育部の

修士課程・博士前期課程の優秀な学生に対する授業料免除を実施します！！

授業料免除対象者の資格

■ ①令和5年4月1日において

医学教育部　　修士課程
保健学教育部　博士前期課程
薬学教育部　　博士前期課程

の1年次に在籍予定の者
（入試を受験予定の者を含む。）

②令和5年4月1日において
保健学教育部博士前期課程の2年次に在籍予定の者

■ 博士課程又は博士後期課程へ進学する意志を有する者

ただし、次に該当する方は申請できません。

- 留年している者
- 国費外国人留学生制度による支援を受ける外国人留学生
- 本国からの奨学金等の支援を受ける外国人留学生
- 熊本大学学則に基づく懲戒を受けたことがある者

令和5年度　優秀な修士課程・博士前期課程学生への
授業料免除の実施について

授業料免除を受ける人数・免除額

学　年 （令和5年4月1日時点）	免除を受ける人数	免除額
修士課程・博士前期課程 1年次	医学教育部：3人 保健学教育部：1人 薬学教育部：4人	令和5年度「前期」「後期」の授業料全額
博士前期課程 2年次	保健学教育部：1人	令和5年度「後期」の授業料全額

※1年次については、選考の結果、免除を受ける者が上記の人数に達しない教育部があるときは、達しない人数分を他の教育部から選考します。

授業料免除対象者の遵守事項

■ 令和5年度末に**研究報告書**を提出してください。（様式は別途お知らせします。）

令和6年度の授業料免除の取扱い

■ 令和5年度と同様に令和6年度も国から授業料免除の予算措置が行われる場合、令和5年度に本制度により授業料免除を受けた修士課程・博士前期課程1年次の学生は、引き続き令和6年度も授業料免除を受けることができます。

※継続を希望する学生については、指導教員等との面談を行い**博士進学の意志確認**を行います。

申請手続

申請書類

① 優秀な修士課程・博士前期課程学生を対象とする
授業料免除申請書

② 研究計画書（研究業績一覧を含む。）

※書式はS-HIGOプログラムのWebサイトからダウンロードできます。

URL: https://higoprogram.jp/s-higo/

※①と②は、１つのファイル（WordまたはPDF）で提出してください。

申請期間

令和5年2月14日（火）から2月17日（金）まで

申請方法

申請書類を医薬保健学系事務課HIGOプログラム担当にメールで提出

E-mail: higo-program@jimu.kumamoto-u.ac.jp

選考方法

選考は、S-HIGOフェローシッププログラム運営委員会が行います。

一次選考　書類審査

研究計画書について、研究計画の具体性、実現性、独創性等の観点から総合的に評価します。

一次選考の結果通知（一次選考通過者には面接審査の詳細を連絡）

二次選考　面接審査

●博士課程・博士後期課程進学を希望する理由
●博士課程・博士後期課程修了後のビジョン
などについて質問します。

選考結果の通知

３月中旬にメールで個別にお知らせします。

申請書類作成時の注意事項

① 優秀な修士課程･博士前期課程学生を対象とする授業料免除申請書

申請書は１枚以内で作成してください。

確実に連絡がとれる連絡先（電話およびメールアドレス）を間違えのないように記入してください。

注意書きは、提出時は削除してください。

優秀な修士課程・博士前期課程学生に対する授業料免除申請書（令和５年度）

申請者情報

氏　　名	
所 属 ・ 学 年	（令和５年４月時点の見込み）
指 導 教 員	（令和５年４月時点の見込み）
連絡先（電話）	
連絡先（メール）	

博士課程・博士後期課程へ進学を希望する理由及び博士課程・博士後期課程修了後のビジョン

＊申請書は、１枚以内に収めること。

② 研究計画書（研究業績一覧を含む。）

研究計画書は、研究業績一覧と合わせて２枚以内で作成してください。

- 図表等の挿入は可能です。
- 「Ⅲ　これまでの実験結果・準備状況」がない方は「特になし」で構いません。
- 「Ⅳ　今後の具体的な研究計画」は、
  １年次の学生：令和5年度～令和6年度の２年間の研究計画
  ２年次の学生：令和5年度の研究計画
  を記載してください。

- 研究業績一覧は、記載する事項がない場合は、「該当なし」と記載してください。
- 論文、学会発表、外部研究資金については、以下のように記載してください。
  論文：「著者名、題目、発行雑誌名、発行年、巻、号、掲載ページ、DOIナンバー」
  学会発表：「発表者名、題名、学会名、開催地、開催年月」
  外部研究資金：「実施機関名、研究タイトル、期間、金額、代表者の氏名」

研 究 計 画 書

研究テーマ

Ⅰ　研究の背景・目的

Ⅱ　研究の意義・独創性

Ⅲ　これまでの実験結果・準備状況（該当するものがある場合は記載すること）

Ⅳ　今後の具体的な研究計画

研 究 業 績 一 覧

1．国際的な学術誌や書籍に掲載された査読付きの発表論文（in press を含む。）

2．国内又は英文以外の雑誌や書籍に掲載された論文（in press を含む。）

3．国際学術会議での発表（口頭発表、ポスター発表を含む。）

4．国内学術会議での発表（口頭発表、ポスター発表を含む。）

5．これまでに獲得した外部研究資金

6．特許申請等その他の特筆事項

※注意書きは、提出時は削除してください。

【記入上の注意】　＊この注書きは、提出時は削除してください。
・研究計画書には図表を挿入することができます。
・研究計画書の「Ⅳ　今後の具体的な研究計画」は、１年次の学生にあっては令和５年度と令和６年度の２年間における研究計画、２年次の学生にあっては令和５年度の研究計画を記載してください。
・研究業績一覧は、記載する事項がない場合は、「該当なし」と記載してください。
・論文については「著者名、題目、発行雑誌名、発行年、巻、号、掲載ページ、DOI ナンバー」、学会発表については「発表者名、題名、学会名、開催地、開催年月」、外部研究資金については「実施機関名、研究タイトル、期間、金額、代表者の氏名」を記載してください。
・研究計画書と研究業績一覧を合わせて２枚以内で作成してください。

進学や授業料免除申請について
疑問や不安があれば
事務や担当教員に気軽に相談してください

「修士学生に対する授業料免除」に関する問い合わせ先：
医薬保健学系事務課　HIGOプログラム担当
TEL: 096-373-5006
E-mail: higo-program@jimu.kumamoto-u.ac.jp

※博士進学や博士学生への支援プログラム等に関する
お問合せがある場合は、こちらに連絡いただければ
担当教員へ取り次ぎます。

本日の内容

◆ **今回の授業料免除実施の経緯**

・文部科学省「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業」
・健康生命科学S-HIGOプロフェッショナル養成フェローシップ
（S-HIGOプログラム）

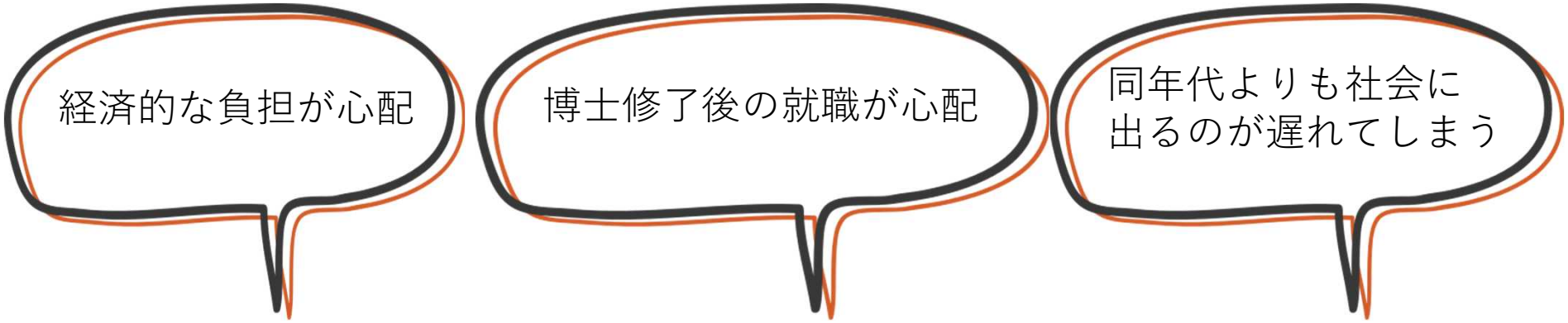
◆ **優秀な修士課程・博士前期課程の学生に対する授業料免除**

・免除額・対象・申請資格、遵守事項など
・申請手続き、選考方法など

◆ **博士（後期）課程進学後のこと**

・我が国の博士（後期）課程学生への支援の施策
・熊本大学における支援（R5年度）
・進学のメリット、修了後のキャリアパス、求められる能力など

専門の勉強や研究を続けたい
研究力・技術も高めたいけれど…



博士進学・博士号取得のメリットはあるの？

我が国の博士後期課程学生への支援の施策

経済的支援の強化（生活費相当額、研究費）

キャリア構築支援
能力開発

研究環境確保

科学技術・イノベーションを担う多様な人材の育成や活躍促進

科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業と
次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）を一体的に運用

【R5年度】**全国で約9,000人**の博士後期課程学生を支援

参考：令和5年度　文科省　概算要求のポイント
https://www.mext.go.jp/content/20220829-mxt_kouhou02-000024712_8-1.pdf

熊本大学生命科学系の博士（後期）課程学生への支援

博士（後期）課程支援　教育プログラム	
医学・薬学・保健学	**健康生命科学S-HIGOプロフェッショナル養成フェローシップ**（**S-HIGOプログラム**：科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業）
全学	**Well-Being社会を先導する異分野横断型博士人材育成プログラム**（**Well-Beingプログラム**：次世代研究者挑戦的研究プログラム）

※R6年度以降のプログラム生の新規募集については、現時点で未定です。
国の施策に応じて今後検討する予定です。

※これから紹介するのは、R5年度における支援内容（スライド18-24）です。

科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業（R2～R9年度）

健康生命科学S-HIGOプロフェッショナル養成フェローシップ

医学教育部　薬学教育部　保健学教育部

本プログラムの選考試験

健康生命科学の高度な**研究力**と**学際的マインド・実践力**を兼ね備えた博士人材を育成

【支援学生】 R3-現在 ：在籍者 19人（D1-D3）
R5年度：新規採用予定 9人

教育部・課程ごとの定員あり

所属教育部の修了要件・学位論文研究

＋

◆ **経済支援、キャリアパス形成支援**

◆ **教育プログラム：HIGOプログラム等の特徴的な科目**

- 研究力向上パッケージ科目
- キャリア支援パッケージ科目

それぞれ2単位以上

S-HIGO フェローシッププログラム

S-HIGO
フェローシッププログラム

充実した学生支援

経済支援

博士後期課程に在籍する期間（標準修業年限以内）次の支援を行います。

◆ 研究専念支援金：毎月15万円（生活費相当）

◆ 研究費：年間20万円

◆ 授業料：全額免除（53万5800円）（令和5年度）

キャリアパス形成支援

◆ 教員・産業界メンター

◆ 個別指導（研究費申請書作成・プレゼン、英語支援）

◆ 就活支援（ES・面接対策）

◆ 産官学の研究者や人事担当者との交流

◆ ジェネリックスキルテストPROG 無料受験＆解説会

◆ 熊本大学育成助教のポスト（任期5年・再任なし）

プログラム生の遵守事項

- 研究活動への専念
- 各教育部の修了要件 ＋ 教育プログラムの履修
- 毎年度の研究計画書及び研究報告書の提出
- 研究倫理教育「APRIN eラーニングプログラム（eAPRIN）」の受講
- 毎月の在籍確認

S-HIGOプログラムの教育プログラム

研究力向上パッケージ科目
S-HIGO特別実習（研究室ローテーション）
大学院教養科目「研究の最前線と知の統合」
S-HIGO最先端研究セミナーA
S-HIGO最先端研究セミナーB

S-HIGO
フェローシッププログラム

キャリア支援パッケージ科目
S-HIGOインターンシップI
S-HIGOプロジェクト（研究・学修成果発表）
S-HIGOリーダーシップトレーニング講座
S-HIGO企業・行政セミナーA
S-HIGO企業・行政セミナーB
S-HIGOインターンシップII

JST　次世代研究者挑戦的研究プログラム（R3～R9年度）

Well-Being社会を先導する 異分野横断型博士人材育成プログラム

医学教育部　薬学教育部　保健学教育部　社会文化科学教育部　自然科学教育部

本プログラムの選考試験

専門性に加え、俯瞰力、コンピテンシーを備え、**異分野融合や協働**により
Well-Being 社会を先導する**国際的**な博士人材の育成

【支援学生】R3-5年度 ：60人（D1-4）
R5年度：17人を募集（予定）

教育部・課程ごとの定員なし

所属教育部の修了要件・学位論文研究

＋

- **経済支援、キャリアパス形成支援**
- **教育プログラム：HIGO・自然科学・社会文化科学教育部等の特徴的な科目**
  - ・異分野横断・挑戦的研究力養成パッケージ科目
  - ・キャリア開発・コンピテンシー養成パッケージ科目

  それぞれ2科目以上
- **海外研修**(採択期間中、１回)
- **合宿研修、研究活動・学修成果発表**（毎年度）

充実した学生支援

経済支援

博士後期課程に在籍する期間（標準修業年限以内）次の支援を行います。

- ◆ 研究奨励費：毎月18万円（生活費相当）
- ◆ 研究費：年間40万円

キャリアパス形成支援

- ◆ メンター（教員）制度
- ◆ 異分野横断型卓越アドバイザーの指導
- ◆ 就活支援（ES・面接対策）
- ◆ ジェネリックスキルテストPROG 無料受験＆解説会

プログラム生の遵守事項

- 研究活動への専念
- 各教育部の修了要件 ＋ 教育プログラムの履修
- 海外研修の実施（採択期間中1回以上）、合宿研修・報告会への参加（毎年度）
- 毎年度の研究計画書及び研究報告書の提出
- 研究倫理教育「APRIN eラーニングプログラム（eAPRIN）」の受講
- 毎月の在籍確認

Well-Beingプログラムの教育プログラム

異分野横断型・挑戦的研究力養成パッケージ科目
全学大学院教養科目
研究の最前線と知の統合
医学・薬学・保健学教育部の科目
S-HIGO最先端研究セミナーB
自然科学教育部の科目
日本の先端科学Ⅰ, II 現代社会理解A, B 技術革新のための基礎科学 科学の歴史
社会文化科学教育部の科目
深度異文化理解プログラムI, II 地域開発と紛争解決 水俣病からの教訓:高度経済成長期における有機水銀汚染

キャリア開発・コンピテンシー養成パッケージ科目
HIGO企業セミナー
HIGO行政セミナー
HIGOリーダーシップトレーニング講座
HIGO企業インターンシップ
HIGO行政インターンシップ
マネジメント概論
科学英語演習I, Ⅱ

詳しくはWebで

S-HIGOプログラム

https://higoprogram.jp/s-higo/

Well-Beingプログラム

https://higoprogram.jp/well-being/

※R6年度以降のプログラム生の新規募集については、現時点で未定です。
国の施策に応じて今後検討する予定です。